

キトラ古墳壁画の公開（第12回～第16回）について

キトラ古墳壁画保存管理施設において壁画公開を実施した。概要は次のとおり。

1. 期 間：
第12回 令和元年7月20日（土）～8月18日（日）[28日間]
第13回 令和元年9月21日（土）～10月20日（日）[28日間]
第14回 令和2年1月18日（土）～2月16日（日）[28日間]
第15回 中止
第16回 令和2年7月18日（土）～8月16日（日）[28日間]
- ※閉室日…
第12回 7月31日・8月14日（水）
第13回 10月2日・10月16日（水）
第14回 1月29日・2月5日（水）
第16回 7月29日・8月12日（水）
2. 場 所：キトラ古墳壁画保存管理施設（国営飛鳥歴史公園キトラ古墳壁画体験館内）
3. 主 催：文化庁、独立行政法人国立文化財機構（奈良文化財研究所）
4. 内 容：
第12回 南壁（朱雀）
第13回 西壁（白虎）、天井（天文図）
第14回 北壁（玄武）
第16回 東壁（青龍）、南壁（朱雀）
5. 来場者数：
第12回 7,778人（約277人／日）
第13回 9,930人（約355人／日）
第14回 5,471人（約195人／日）
第16回 4,569人（約163人／日）

(参考) 過去の来場者数

第1回	平成28年	9月24日	～	10月23日	(28日間)	19,040人
第2回	平成29年	1月22日	～	2月19日	(27日間)	10,976人
第3回		5月14日	～	6月11日	(27日間)	13,989人
第4回		7月15日	～	8月13日	(28日間)	9,118人
第5回		9月23日	～	10月22日	(28日間)	10,382人
第6回	平成30年	1月20日	～	2月18日	(28日間)	4,589人
第7回		5月19日	～	6月17日	(28日間)	7,304人
第8回		7月21日	～	8月18日	(28日間)	6,406人
第9回		9月22日	～	10月21日	(28日間)	9,196人
第10回	平成31年	1月19日	～	2月17日	(28日間)	6,370人
第11回	令和元年	5月18日	～	6月16日	(28日間)	8,196人

国宝高松塚古墳壁画修理作業室の公開（第26回～第30回）について

国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設において、壁画・石材の修理作業を行っていた「修理作業室」の公開を実施した。概要は次のとおり。

1. 期 間：第26回 令和元年7月20日（土）～7月26日（金）[7日間]

第27回 令和元年9月21日（土）～9月27日（金）[7日間]

第28回 令和2年1月18日（土）～1月24日（金）[7日間]

第29回 中止

第30回 令和2年7月18日（土）～7月24日（金）[7日間]

2. 場 所：国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設（国営飛鳥歴史公園内）

3. 主 催：文化庁、独立行政法人国立文化財機構（奈良文化財研究所、東京文化財研究所）、国土交通省近畿地方整備局国営飛鳥歴史公園事務所、奈良県、明日香村

4. 内 容：第26回 東壁・西壁女子群像、東壁青龍、北壁玄武を見学用通路側に設置

第27、28回 東壁・西壁女子群像、東壁・西壁男子群像、北壁玄武を見学用通路に設置

第30回 東壁・西壁女子群像、東壁青龍、北壁玄武を見学用通路側に設置

5. 来場者数：第26回 1, 323人（約189人／日）

第27回 2, 177人（約311人／日）

第28回 1, 294人（約185人／日）

第30回 727人（約104人／日）

(参考) 過去の来場者数

第 17 回	平成29年	5 月 13 日	～	5 月 19 日	(7 日間)	3,398 人
第 18 回		7 月 15 日	～	7 月 21 日	(7 日間)	3,012 人
第 19 回		9 月 23 日	～	9 月 29 日	(7 日間)	2,230 人
第 20 回	平成30年	1 月 20 日	～	1 月 26 日	(7 日間)	1,021 人
第 21 回		5 月 19 日	～	5 月 25 日	(7 日間)	1,879 人
第 22 回		7 月 21 日	～	7 月 27 日	(7 日間)	900 人
第 23 回		9 月 22 日	～	9 月 28 日	(7 日間)	2,107 人
第 24 回	平成 31 年	1 月 19 日	～	1 月 25 日	(7 日間)	1,248 人
第 25 回	令和元年	5 月 18 日	～	5 月 24 日	(7 日間)	1,868 人

壁画公開再開に向けた新型コロナウイルス感染対策の取組について

国宝高松塚古墳壁画修理作業室の公開（第30回）および国宝キトラ古墳壁画の公開（第16回）については、緊急事態措置解除後の開催であり、新型コロナウイルス感染対策を十分に講じたうえでの開催が求められた。そこで、公衆衛生学が専門である本検討会の高鳥浩介委員ご指導のもと、下記の通り対策を実施した。

【募集時】

- ・展示室、見学用通路内での密集を避けるため、1日あたりの募集人数を
キトラ古墳壁画の公開 200名（1班最大12名）
高松塚古墳壁画修理作業室の公開 100名（1班最大6名）
と制限した。
- ・観覧者には予め、マスク着用・検温および健康状態確認・連絡先確認の実施を伝えた。

【公開時】

- ・排送風機および空気清浄機を設置し、十分な換気を行った
- ・二酸化炭素濃度のモニタリングなどにより換気状況を把握した
- ・班ごとの観覧者受入れに際して、ドアノブ、ガラス窓、机、イスなどの消毒を徹底した
- ・消毒薬を各所に設置し、こまめな手指消毒の徹底をお願いした
- ・見学用通路内解説の自動音声化、静かにご見学頂くなど、密接防止に努めた

【運営体制】

- ・毎朝検温の実施や健康状態確認など、運営スタッフの健康管理に努めた
- ・スタッフのマスク・手袋装着、こまめな手指消毒を徹底した